

本校の教育目標

心身ともに健康で、正しい判断力をもとに、勇気と思いやりを持ち、夢の実現に向けて自ら学び行動できる児童の育成

めざす子ども像

きらり！ かがやけ きふねっ子

～「命を大切に 命を輝かせて生きる」児童の育成～



きまりを守る
れいぎ正しい子ども

ふいとあふれる
やる気のある子ども

ねばり強くがんばる
丈夫な子ども

- ・きまりをしっかり守る子ども
- ・元気にあいさつする子ども
- ・思いやりあふれる子ども
- ・学ぶ意欲あふれる子ども
- ・何事にも挑戦する子ども
- ・創意工夫する子ども
- ・運動に積極的に取り組む子ども
- ・強い意思を持った子ども
- ・安全で健康な生活をする子ども

ア 確かな学力を ー「わかる」「できる」「身につく」ー

- ・「貴船スタンダード7か条」をもとに、学習マナーの定着を図ります。
- ・主体的・対話的で深い学びにつながる「話し合い」「教え合い」を授業の中に組み込み、「対話」を元にした協働型の授業を展開します。
- ・基礎・基本の学習を徹底し、学力の定着を図ります。とともに、応用力を必要とするやや難度の高い問題にも取り組み、能力の伸長を図ります。
- ・毎時間確実に「定着」の時間を行います。また、家庭学習の徹底を図ることで、「できる」から「身につく」児童を育成します。
- ・プログラミング的思考、論理的に考える力を育むため、各教科でプログラミング教育にも随時取り組みます。

イ 豊かな心を育てます

- ・キャリア教育を推進することを通して、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に必要な資質能力を育てるとともに、夢や希望をもって前向きに生きる力を育成します。
- ・基本的な生活習慣と社会生活の基本ルールを身につけさせ、自立への礎とします。
- ・あいさつ、感謝、正しい言葉遣いができる児童を育てます。
- ・命の大切さや心身の健康を意識して生活できる児童を育てます。
- ・道徳の授業や実践を通して、他を尊重し思いやる共感の心を育てます。
- ・集団への所属意識を高め、皆と協働して生活する大切さに気付く心を育てます。

ウ 健やかな体づくりを行います

- ・学校安全計画及び学校保健計画に基づき、K-Y-T活動をはじめとする安全活動に学年全体で取り組み、自ら危険が察知でき、回避できる児童を育てます。

エ 信頼される学校づくりを進めます

- ・コミュニティ・スクールの活動を通して、学校、家庭、地域の連携を図り、「地域とともにあ る学校」づくりを推進します。
- ・ウェブサイト、totoru、学年通信等で、リアルタイムな情報を積極的に発信します。

オ 多忙化解消にかかる取り組みを進めます

- ・教職員が心身ともに健康で子どもの教育に向かえるよう、働き方改革を推進します。
- ・定時退校の取り組みを進めます。